

平成28年度第1四半期(平成28年4月～平成28年6月)再資源化預託金等の運用の実績

1. 平成28年度第1四半期の入出金及び運用可能額

入金及び繰越金 655億円				
預託金 新車購入時 147億円 引取時 1億円 (合計) 148億円	運用収入 25億円	債券満期償還金 225億円	前期からの繰越等 258億円 *1	
出金及び繰越金 170億円		運用可能額 485億円		
メーカー等 への払渡 93億円	輸出返還 45億円			当年度 流動性確保額 30億円 *2
他会計への 繰入金 2億円		国債 340億円	政府保証債 96億円	次期繰越額等 49億円

*1 前期からの繰越等258億円のうち、債券未取得額228億円は、日本銀行による金融緩和策の影響から、取得対象の国債の利回りがマイナスとなり、平成28年2月及び3月は国債の取得を行わなかったことによる。

*2 突発的な預託金の出金の増加に対応するため、輸出返還金額(15億円/月)の2ヶ月分を流動性確保額とした。

2. 平成28年度第1四半期の再資源化預託金等債券運用実績

自動車の平均使用年数(15年程度)を考慮した各年限の必要残高に応じたラダー型資産構成を完成させるため、485億円のうち436億円を年限10年以上の債券取得に充てた。

	平成28年度				合計
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
運用可能額	485				485
債券取得額	436				436
国債	340				340
政府保証債	96				96
次期繰越額等	49				

3. 平成28年度第1四半期末におけるラダー型資産構成実績

平成28年度から、自動車の平均使用年数を考慮して、各年限の必要残高を額面600億円程度とするラダー型運用に変更した。平成28年度第1四半期末時点における当該ラダー型資産構成は、構築の途上にある。

年限 (年度末基準)	1未満	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	合計
	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41	H42	H43	H44	H45	H46	
額面残高 (億円)	669	893	892	891	890	890	891	895	884	783	75	1	7	9	150	-	100	-	14	8,935

各年限の取得額の上限を600億円程度とするラダー型資産構成の構築を目指す

※1 四捨五入の関係で合計が合わない場合があります。

※2 詳細は第69回(平成28年9月28日開催)の資金管理業務諮問委員会資料「資料4-1」をご参照ください。